



眞心



令和 7年 3月18日
樋川小学校 No28
文責 労綱 清美

- 校訓 すこやかに 真心こめて やりぬこう
- 学校教育目標 自ら考え主体的に行動し、共に伸びる樋川っ子 ~「成長・感謝・希望」の1年~

第3学期終業式 令和6年度修了式を無事終えました

朝から元気いっぱいに外遊びをしている子どもたちがいます。学校の日常の風景ですが、元気をもらえたような気分になります。



今日、修了式・終業式を無事終えました。学年代表一人一人に修了証を渡しました。どの子もりっぱな返事をして、堂々と修了証を受け取ることができました。

その終業式の場で、私は以下のような内容を話しました。

樋川小学校最後の年となるこの1年は「成長・感謝・希望の一年」にしようと、ずっと伝えてきました。ふり返ってみます。



「成長」

这一年間、皆さん大変よく努力してくれました。一人一人できるようになったことがたくさんあります。勉強だけでなく、体も心も大きく成長しました。そんな皆さんの姿をみることができます、とてもうれしく思います。

「感謝」

皆さんがここまで成長できたのは、たくさんの方々の支えや励ましがあったからです。おうちの方々、地域の方々、先生方、もちろん友だち、たくさんの支えや励ましがあったからこそ、こうして今成長をかみしめて、ここにいられるわけです。全校集会の時に「ありがとう」の反対は?と皆さんに尋ねました。「ごめんなさい」「すみません」とほとんどの人が答えてくれました。(貧困や病に苦しむ人の救済に生涯を捧げ世界中の人々から愛され尊敬されたマザーテレサは、「ありがとうの」の反対の言葉は「当たり前」と言ったそうです。)いろいろな考え方や考え方があると思いますが、私は「当たり前」だと思うと話しました。「当たり前」と思ってしまっては、感謝の気持ち「ありがとう」は生まれません。これからもありがとうの気持ちを大切にしてほしいと思います。

最後に「希望」

4月からスタートする新しい学校では、たくさんの夢と希望を持ってもらいたいと思います。先日、皆さんにクロムブックでアンケートを取りました。新しい志桜小学校で楽しみにしていることは何ですか?という問いかに、多くの人が「友だちが増えること」と答えていました。新しい学校、新しい友だち、新しい先生、新しい教室、たくさんの新しいことが待っています。とても楽しみですね。不安に思う人もいるかもしれません、先ほどお話しのように、皆さんの周りには皆さんを支えてくれる人、励ましてくれる人、見守ってくれる人が必ずいます、安心してください。そして、樋川小学校で多くのことを学び友だちと成長してきたことは、皆さんにとって大きな自信となっているはずです。

胸をはって希望をもって、4月から桜がついた新しい志桜小学校で、頑張ってほしいと思います。



保護者の皆様、一年間、様々な面でご理解とご協力を頂けましたことに、感謝申し上げます。

1年を終えて、みんないい顔です！



さようなら～♪

みんな元気に帰って行きます。

次の登校は、3月23日です。8時半までに

登校してください。上履きを持って帰った人は忘れずに持ってきましょう。

きまりを守って、楽しい春休みを過ごしてください。